

令和6年度学校評価の結果をお知らせします

令和7年2月18日（火）、校長室にて令和6年度第3回学校運営協議会を行いました。
学校運営協議会が学校関係者評価委員会を兼ねているため、本年度の学校運営を振り返って、協議会委員（学校関係者評価委員）の皆様、小中学校共通の項目と本年度重点目標について、それぞれ評価をしていただきました。
結果については以下のとおりです。

大項目	中項目	自己評価	学校関係者評価
確かな学力のつく学校	基礎学力の定着	3.3	A
	授業改善の推進	3.3	
秩序ある学校	基本的生活習慣の育成	3.1	A
	生徒指導	3.4	
学校・家庭・地域の連携・協働	小中一貫教育の推進	3.3	A
	地域教育資源の活用	3.2	

重点目標:我ら、伝え合い高め合う福中生！	自己評価	学校関係者評価
問題解決のために、お互いの思いや考えを伝え合い、よりよいアイデアを生み出す生徒の育成	3.4	A
関わり合いの中で、他者から学んだり、自他のよさに気づいたりする生徒の育成	3.3	A
自分及び周囲にとって適切な行動を自ら考え、実行できる生徒の育成	3.1	A
問題解決のために、話し合い、自分や集団の成長を実感する生徒の育成	3.4	A

ご覧のとおり、委員の皆様からは、ほとんどの項目で前期より評価が上がっていることについて評価をいただきました。また、生徒が主体となって対話活動や生徒会活動に取り組んでいることなどについて、今後も推進していくようにといったご意見をいただきました。個別の意見としては、「スマホが心や学習に与える影響について保護者と学べる機会を増やしてほしい」、「引き続き生徒、保護者、学校、地域での対話の充実を図ってほしい」、「学習面、生徒指導面での小中一貫教育の更なる充実を図ってほしい」といったご意見もいただきました。今回の評価を基に、今後ともよりよい学校運営に努めてまいりたいと思います。